

# 風の谷 びゅう **VIEW**

社会福祉法人 風の谷

相模原市中央区田名7236-3

発行責任者 政野 光廣

042-760-1033

<http://www.kanagawa-id.org/yamabiko/>

e-mail: ykoubou@pastel.ocn.ne.jp



## 社会福祉法人 風の谷 設立20周年記念特集

いつもご支援、ご協力ありがとうございます

【2018年 秋号】

◇巻頭文

P 2

◇20周年を迎えて(家族会・後援会会長)

P 3

◇特集「記念式典・祝賀会報告」

P 4・5

◇決算報告

P 6

◇作品展のお知らせ

P 7

◇後援会のページ

P 8

## 設立 20 周年式典を終えて

理事長 政野光廣

去る、7月7日、多くの皆さまに祝福されて、社会福祉法人風の谷は設立 20 周年式典（～良き隣人として共に生きる～）を無事終了することができました。ありがとうございました。

あらためて、私達の「風の谷」は多くの人たちに支えられ、励まされて 20 年を迎えることが出来たことを実感いたしました。式典、祝賀会では多くの皆さまから、設立当初の苦労話や、これからに向けての励ましの言葉を頂きました。職員と共に一つひとつの言葉を心に留め置き、次の 20 年の励みの糧にしたいと思っています。

また、当日の裏方として全ての職員が、てきぱきと物事を進め、式典の進行の役目を果たしている姿にも感謝です。法人としての一体感を力強く感じました。この職員達の力こそ、法人の財産であることを誇りに思った次第です。

式典では支援課長による「やまびこ工房のこれまでの取り組みと今の様子」と法人評議委員でもあります横浜国大の渡部先生の「自閉症支援のこれまでとこれから」の記念講演が行われました。私にとりましても良く整理され分かりやすい報告を聞くことが出来ました。利用者のあるがまを認めること、そこを出発点として一人ひとりの利用者にとって、より解りやすい取り組みを進めていくことが土台にありました。また、その取り組みを支える渡辺先生の講演があり、来場された皆さまに当法人の自閉症者支援の先駆的施設としての報告が出来ました。

祝賀会では利用者の皆さんも家族で出席してくださいました。これも嬉しいことです。式典会場では来場者を確かめるように、そして、楽しげな様子は何よりもの祝福でした。

さて、これからの 20 年、社会福祉法人風の谷は、新しい支援の風を発信しなければ成りません。その一つは利用者父母の高齢化への対応です。父母の高齢化は利用者との自宅生活が体力的に無理となり、父母の支援が困難なケースも発生しています。更には親亡き後、利用者の生活確保の問題があります。これは利用者の家族個々ではなかなか解決が難しい問題です。法人としてもこの問題を真摯に受け止め、多様な施策を検討しなければなりません。

次に取り組むべき法人の課題は、社会福祉法人風の谷が相模原での自閉症者支援の拠点として専門性を活かしたより広範な自閉症者支援事業を展開することにあります。そのための職員確保など厳しい課題もありますが、相模原自閉症支援センター機能の一層の充実を図り、新たな支援事業展開は当法人に課せられた役割の一つでもあります。

「誰にでも優しい相模原、相模原に生まれて良かった！」と皆が思えるように、地域の皆さまや他の施設とも連携協力し、良き隣人作りに役職員一同で邁進してまいります。

## 「20 周年」をむかえて…

やまびこ工房は今年 20 周年を迎えることができました。記念式典・祝賀会は関係者が一堂に会し、終始和やかな雰囲気の中、本当に大勢の方々が関わって設立され支援されていることが実感できた集いでした。息子が毎日楽しく工房に通えるのも、多くの方々のご尽力あってのことと改めて感謝しています。

紹介された数多くのエピソードをお聞きし、利用者さんたちと普段お世話になっている地域の方やお店の方との自然な交流の有り様がとても素敵で、「自閉症を正しく理解し、人として尊重し、良き隣人として共に生きる」という理念が実際に生きていると感じました。また、設立当時の思い出話や、職員の方が工房で働き始めることになったきっかけなどの貴重なお話も伺うことができました。障がいに対する世間の目が今よりもずっと厳しかったであろう 20 年前、設立に携わられた方々には大変なご苦労があったと思います。それを少しも感じさせることなく思い出話をされた皆様の笑顔がとてもまぶしかったことが強く印象に残っています。お伺いしたどのエピソードからも、自閉症の人たちに対するあたたかい思いやりと、やまびこ工房への誇りと愛情を感じました。

これからも子ども達のより良い未来のために共に歩んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

家族会会長 岩根泉



やまびこ工房開設 20 周年の節目に当たって、これまでの 20 年を振り返ってみると、まだまだ課題は多いですが、障害者に対する公的サポートや一般の方々の理解は少しずつではあっても前進して来たように感じています。ではこれから 20 年先はどうなっているのでしょうか。障害を持った人が職場でも地域社会でも普通に受け入れられ、良き同僚/隣人として暮らしていける様な社会が訪れているのでしょうか？

或いは経済性や合理性の追求が激化し、今以上に障害を持った人が社会的な負担として受け止められていないだろうか？

昨今話題の官公庁による障害者雇用の水増しを長期間、組織的に行われているのを見聞きすると非常に憤りを覚えますし、親亡き後自分の子供は安心して暮らして行けるのだろうかと不安を覚えます。

権力を持つ者も草の根の一般市民も挙って障害を持つ人と共生しようと言うマインドにならない限り、いくら法律や制度を作っても、誰もが住みやすい社会の訪れはありえないのではないのでしょうか。

「大切なことほど小さな声でささやかれる」と言います。私達は障害を持った人達が安心して暮らせる様に、諦めず小さな声でささやき続けて行く事、そして他者の小さな声を注意深く聴くことが大切なのでしょうか。

社会福祉法人風の谷が障害を持つ人に優しい社会の実現にリーダーシップを果たして頂く様期待しています。

後援会会長 堀田修司



# 設立20周年記念式典と 祝賀会のご報告



平成30年7月7日、社会福祉法人風の谷の設立20周年を記念した式典と祝賀会を挙行了いたしました。

記念式典および祝賀会にご臨席いただきました皆様におかれましては、日ごろから当法人のご理解とご協力を賜りまして、改めて心よりの御礼を申し上げます。

当日は柔らかな日差しが届く中、当法人のご利用者様、ご家族の皆様、関係者の皆様など100名以上の方々にご臨席いただきました。

ご多忙の中、ご臨席いただきました皆様への感謝はもちろんのこと、この度の式典におきましては、日ごろからの感謝を含め、当法人初代理事木下様、自治会法人新宿様、三菱重工グループ労働組合連合会相模原地区本部様、ワーカーズコープ・キュービック相模原様に感謝状と花束を贈呈させていただきました。



式典の後半では、当法人やまびこ工房の支援課長より、やまびこ工房のこれまでの取り組みと現在の支援についてご報告いたしました。また、記念講演として横浜国立大学教育学部の渡辺匡隆教授より、自閉症スペクトラム支援のあゆみについてご講演いただきました。





祝賀会では、ご来賓の皆様、当法人利用者様や家族会の皆様等々、各テーブルに分かれて歓談され、やまびこ工房開所時からこれまでご尽力されてきた皆様のエピソードが会場を明るく賑わしました。



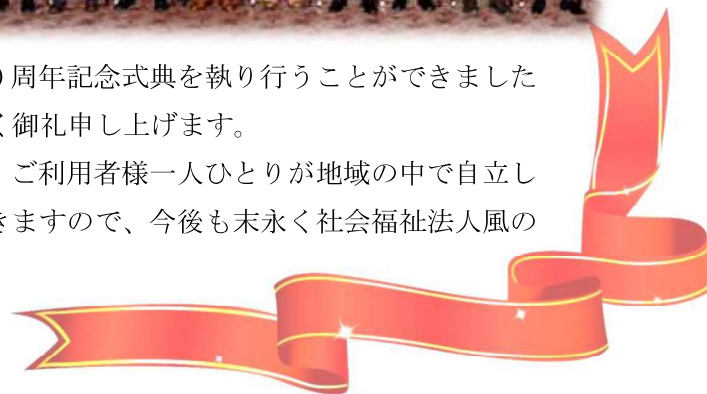
後半には、地域交流バザーでお馴染みのドウ・シルフィードの皆様のクラリネット演奏とともに、これまでの風の谷のあゆみをスライドショーで振り返りました。

最後は会場の皆様より思い出や風の谷への想いなどのお言葉を頂戴し、終始和やかなムードの中祝賀会の幕を閉じました。



社会福法人風の谷が設立20周年を迎え、こうして20周年記念式典を執り行うことができましたのも、ひとえに皆様のご理解ご協力の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

本年9月には、グループホーム・カラフルが開所し、ご利用者様一人ひとりが地域の中で自立した生活が営めるよう、より一層の支援体制を整えていきますので、今後も末永く社会福祉法人風の谷のご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



## 社会福祉法人風の谷 平成29年度決算状況報告

(単位：千円)

## (1) 資金収支計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

区分	収入額	支出額	資金収支差額
事業活動による収支	366,626	278,874	87,752
施設整備等による収支	19,025	37,026	-18,001
その他の活動による収支	11,649	13,029	-1,380
合計	397,300	328,929	68,371

※当期末支払資金残高 415,971

## (2) 事業活動計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

勘定科目	当年度決算
サービス活動増減差額	72,947
サービス活動外増減差額	2,066
経常増減差額	75,014
特別増減差額	131,527
前期繰越活動増減差額	412,335
当期末繰越活動増減差額	618,877
次期繰越活動増減差額	618,877

## (3) 貸借対照表(平成30年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
	当年度末		当年度末
流動資産	456,045	流動負債	63,855
固定資産	978,479	固定負債	334,857
		純資産の部	
		基本金	55,912
		国庫補助金等特別積立金	304,522
		その他の積立金	56,500
		次期繰越活動増減差額	618,877
資産の部合計	1,434,524	負債及び純資産合計	1,434,524

## (4) 財産目録(平成30年3月31日現在)

区 分	金 額
資産の部	1,434,524
負債の部	398,712
差引純資産合計	1,035,812



# 作品展のお知らせ

風の谷は毎年、相模原市自閉症児・者作品展に参加し、作品の展示と自主製品の販売を行っています。第11回となる今年は11月30日(金)から3日間の開催予定です。現在、作品展に向けて自主製品の製作が進んでいます。利用者が施した刺繍や編み物を、ご家族や職員がポーチやニット帽などの製品に加工しています。中でも今年のご家族のご協力を得て、製品開発に力を入れています。「風の谷の製品をより多くの人に手に取ってもらいたい」「利用者(子供たち)の仕事を増やしたい」そういったご家族の想いから新製品が生まれ、今まで自主製品製作に携われなかった利用者たちのできる仕事が増えました。そんな親と子の共同作業で完成した風の谷の自主製品を今年も作品展で販売します。どれも自慢の一品です。ぜひ一度、作品や自主製品を見に会場へお越しください。

## 作品展に出品予定の新製品をご紹介します

### 手帳型カードケース



整理しやすいポケット付き。  
お薬手帳や通帳も入り、様々な  
用途でご使用いただけます。



### サシェ (香り袋)



ラベンダーの香りのサシェ。  
香りを楽しみリラックスで  
きるだけでなく、安眠や鎮痛  
など様々な効果があります。  
ミントの香りも開発中。やま  
びこ工房でミント栽培もは  
じめました。ミントの収穫や  
サシェの中身のポプリ作り  
のお仕事を予定しています。

### マグネット

利用者の皆様が生み出す作品  
はどれも個性豊か。見ていて  
楽しいものや心にジーンと響  
くもの、素敵な作品ばかりで  
す。その作品をマグネットに  
しました。お気に入りの1枚  
を探してみてください。



### バネ<sup>ぐち</sup>ポーチ

定番商品のポーチがオシャレ  
に新登場。出し入れしやすく  
使い勝手の良いバネ口です。



## 第11回 相模原市自閉症児・者 作品展

### <日時>

11月30日(金) 13:00~19:00

12月1日(土) 10:00~19:00

2日(日) 10:00~15:00

### <会場>

おださがプラザ

ラクアルオダサガ 4F

### <問い合わせ>

相模原市やまびこ会 090-2468-1331





# 後援会のページ



8月25日(土)相模原納涼花火大会が、台風の影響で中止になってしまいました。工房の納涼会も中止となり、毎年楽しみにしている方も多く、本当に残念でした。来年も花火大会に合わせて納涼会を企画します。皆さん、ぜひご参加ください。

工房のブルーベリー畑が今年の夏は大豊作となりました。猛暑のなか多勢の方に摘み取りの協力をしていただき、ありがとうございました。後援会では、太陽をいっぱいに浴びて実ったブルーベリーで、今年も美味しいジャムを作りたいと思います。

これからも役員一同、後援会の活動を続けてまいりますので、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。  
後援会 高橋美代子

平成30年5月1日～平成30年7月31日現在(五十音順敬称略)

【新規個人】(相模原市)井田圭子 小川ひろみ 加藤秀典 茂川京子 (愛川町)鮫島宏明

【更新個人】(相模原市)井上ふみ子 岩根徹 小川幸枝 荻原常寿 川合義正 川勝登美子 川勝英範 菊池みどり 菊間政好 小林和子 小針徳枝 近藤幸子 小松克明 佐藤清一 佐藤しづ子 島森隆夫 鈴木秀美 高田晋 永山明彦 芳賀道子 原徹 原友作 古橋須美 松原麻子 柳井晶子 山口彰一 (厚木市)新井靖数 佐藤つかえ 樋口里美 藤野孝夫 (座間市)田口賢二 中塚正彦 (逗子市)北村恵子 (大和市)村岡嘉紀 (横浜市)安藤紀子 川勝友紀子 菊池孝子 清水洋子 (品川区)山田美和 (世田谷区)下田武 (八王子市)上城功 (町田市)竹花三枝 山本昭子 (弘前市)松岡美喜子 (仙台市)辺見貴江子 (さいたま市)江澤恵 (所沢市)下田浄 (三方上中郡)塚本寿子

【更新団体】(有)伸和トラスト

【ご寄付・ご協力】

赤間源太郎 赤間芳子 阿部匡秀 安藤浩己 石井明 稲木俊夫 入倉かおる 江野隆介 小野寺康雄 岸茂子 木津芳枝 木下謙三 小泉あずさ 小林祐子 坂本堯則 佐竹昇平 佐竹敬 島森政子 白井浩 鈴木純恵 鈴木敏彦 鈴木秀美 関戸昌邦 田所恒男 綱田富士恵 出縄守英 豊田朋子 中塚清 永山智恵子 藤野孝夫 松屋直人 水田敏弘 本谷守 森合貞雄 八島敏昭 谷津弘 柳場秀雄 吉川友子 吉田和康 神奈川県自閉症児・者親の会連合会 神奈川県自閉症児・者親の会 相模原市社会福祉協議会 相模原市社会福祉事業団 新宿小学校 自治会法人新宿 ドゥ・シルフィード (有)伸和トラスト 三菱重工グループ労働組合連合会 ワーカーズコープ・キュービック相模原  
その他たくさんの方にご協力いただきました。ありがとうございました。

## 風の谷後援会のご案内

風の谷後援会は、自閉症者の自立と社会参加を目指す『社会福祉法人 風の谷』を支援することを目的にしております。主旨に御賛同頂き、皆様の温かい御支援を頂きますようお願い申し上げます。

一般会員 一口：3,000円/年間 団体会員 一口：10,000円

※一口以上、何口でも承ります。現金を添えてのお申し込みも承ります。

＜お問い合わせ先＞

『風の谷後援会』事務局

〒252-0244 相模原市中央区田名 7236-3 社会福祉法人「風の谷」内

TEL：042-760-1033 FAX：042-760-7115

郵便振込先 口座番号 00230-1-15345

他の金融機関からの振込先 ゆうちょ銀行 9900 店番 029 当座 0015345